

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」福岡空港校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		法令を遵守したスペースを確保していますが、利用児が多い日などはパーティションで仕切りをしたり余暇活動のスペースを工夫したりしています。
	②	職員の配置数は適切であるか		○		指導員が六名配置となり、人員は規定人数以上確保していますが、時間帯や送迎などによっては手薄になる場合があるので、工夫して人員配置を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	事業所入口に段差があったり、ドアで細かく仕切られている為車いすなどの対応はできない状況です。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			定期的に話し合いを実施し、よりよい支援が出来るように業務の振り返りなども行っています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度保護者アンケートを実施し改善を行っています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は現在行っていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			（財）発達支援研究所へ研修を依頼し、月に一度支援に関する研修に参加、また、ブロック単位での研修など年間計画に沿って受講しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			フェイスシート、アセスメントシートを活用してニーズの探り出しを行っています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			全利用者様へ統一したアセスメントを行っています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用者様のニーズや課題などの支援の方向性を話し合うモニタリング会議を行っています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			少なくとも六ヶ月に一度は個別支援計画の振り返りを行い、利用児に合わせたプログラムになるように工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			休日や長期休暇の際は 普段できないようなイベントを企画したり、学習の量なども調整しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			統一したアセスメントツールを使用しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝就業開始時に朝礼を実施し、その中で打合せ、確認を行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			毎日終礼を行い、その日の利用者様の様子、保護者様からの話などの共有を行っています。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援記録は当日中に記入し、モニタリングの資料として活用しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			少なくとも六ヶ月に一度モニタリングを行っています。また、随時計画見直しが必要が職員間で共有を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		ガイドラインに沿った活動を提供しています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達管理者もしくは担当指導員が参加できるように調整を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		送迎時に、担当の先生との情報共有を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		病院の担当医や保護者様と連絡が取れるようにしています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	必要に応じて情報共有を行うようになっています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			現在は該当児がいません。今後はアクセスジョブの情報などを伝えていく意向です。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	コロナ禍により現在は行っていません。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍により現在は特には行っていません。しかし、敷地内の公園に行った際に、外部の児童と一緒に遊ぶ事があります。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			今年度より粕屋町の自立支援協議会に参加し、他デイさんとの情報共有などを行っています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			毎日の様子は送迎時に直接お話をしたり、連絡帳で様子を伝えるようになっています。また必要に応じて面談も実施して共有を行っています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	面談の際などでお困りごとや相談があった場合には必要な助言は行っていますが、積極的な活動には不十分かと思えます。今後保護者様からのニーズに沿って検討していきたいと思っています。
保護者への説明	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に口頭と書面で説明を行っています。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談、家庭内相談の体制も整え、保護者様とお話する時間を設けるようになっています。

明 責 任 等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今年度初めて保護者会を開催し様々な年代のお子様を持つ保護者様に参加して頂き、情報共有やお悩みなどを話す機会が持てました。とても喜んで頂きました。今後は年に二回開催できればと思っています
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者様からの相談や申し入れを受けやすい体制を整えており、迅速かつ丁寧に対応するように心がけています。
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			事業所内の公式ラインで活動の様子を発信したり月二回ホームページでブログを更新しています。
	㉓	個人情報に十分注意しているか	○			鍵付きのキャビネットに個人情報を保管しています。また、終業後は、パソコンもキャビネットに収納しています。
	㉔	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			口頭のみではなく、書面やラインにすることで情報の伝達ができる体制を整えています。
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域住民の招待などは行っていません。
非 常 時 等 の 対 応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			各マニュアルを作成し月一回訓練を実施。日程については利用予定表に記載して保護者様に周知しています。
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年間計画を立て、月に一回防災訓練を実施しています。
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			入社時研修、行政からの研修、社内での研修など、虐待防止に関する意識向上を図っています。
	㉙	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			重要事項説明書に身体拘束についての事項を明記し必要に応じて個別支援計画への記載を行っています。また、身体拘束同意書も各家庭に署名押印をして頂き保管しています。
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アセスメント時にアレルギーについて慎重に聞き取りを行い、徹底を心がけています。
	㉛	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その都度作成し共有を行っています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」福岡空港 校

保護者等数（児童数）：24 回収数：23 割合：96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14	8	1	法令を遵守したスペースを確保していますが、利用児が多い日などは学習時間や余暇活動の調整を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	23	0	0	指導員が六名配置となり人員は規定人数以上確保しています。現在保育士、言語聴覚士、理学療法士が勤務しており、それぞれの専門性を生かしながら支援を行っています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	8	0	玄関先や室内もドアがある為、開閉時には事故や怪我の内容に配慮しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	23	0	0	
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	20	3	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	14	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	23	0	0	<ご意見> とても丁寧に説明してくださっています。 今後も丁寧な説明を心がけていきたいと思いますが、もし不明な点等ありましたら、いつでもお申し出ください。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	<ご意見> 様子をいつも伝えて下さり、活動の様子も知れてありがたいです。 今後も送迎時や連絡帳などで積極的に情報共有を行えたいと思います。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	23	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	21	1	1	コロナ禍により実施を見合わせていましたが11月によりやく実施出来ました。ご参加の皆様にはとても喜んで頂けました。今後も年二回は実施していきたいと思ひます
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	0	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	23	0	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	23	0	0	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	2	0	各マニュアルを作成し、社内での研修にも参加しています。不明な点はいつでもお尋ねください。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	20	3	0	毎月一回訓練（火災、地震、大雨洪水、不審者対応のいずれかを）実施していきます。日程につきましては毎月配布しています利用予定表に記載しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	20	3	0	お子様が安心して楽しく過ごせるように工夫していきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	20	3	0	学習だけではなく、余暇活動や SST などを工夫して支援を提供しています。

放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。